

NPO 法人多摩家事介護ワーカーズ・コレクティブくるみ



くるみ通信

Vol. 48

2022.12.16

発行責任者 酒井晃

多摩区登戸 3031 TEL:934-3633 FAX:934-3628

ホームページ <http://wco-kurumi.sakura.ne.jp>

◆◆くるみ三つ折りチラシ新しくしました◆◆

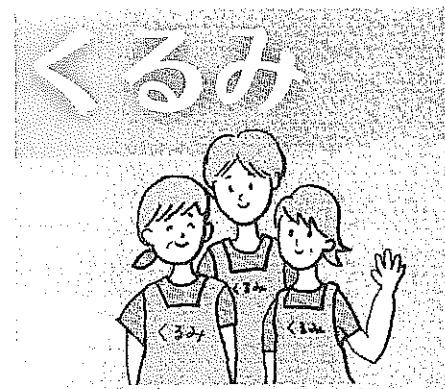
今年度くるみコミオプチケット料金の改正と長年ご利用いただいた福祉有償運送の廃業に伴い、今秋くるみ三つ折りチラシを刷新しました。第4代目の三つ折りチラシです。事務局を勤めているくるみメンバーがデザインからすべて担当し、より見やすく柔らかい色調に仕上げました。三つ折りを開くと、くるみの事業内容（訪問介護、障がい福祉サービス、川崎市産前産後家庭支援ヘルパー派遣事業、独自事業（コミオプ事業）、居宅介護支援（くるみケアプラン）が分かりやすく紹介されています。

「くるみのあゆみ」では、1999年の誕生からのあゆみを通してくるみについて知っていただけるようにしました。ワーカーズ・コレクティブとしての働き方のこと、会員（働く仲間）

募集も併せて、皆さんにお伝えしたいことが掲載されています。

今回は新しくQRコードを付けて、くるみウェブサイトを閲覧できるようにしました。こちらでは、より詳しい情報をご覧いただけます。

くるみの新しい顔として活用ていきたいと思います。



TEL 044-934-3633
FAX 044-934-3628
w-kurumi@sea.plala.or.jp



くるみ 新パンフレット ~2022年10月版~

多摩区で
たまげあいの輪を
ひろげる

多摩家事介護 W.Co くるみのサービス

訪問介護(介護保険・介護予防)

介護保険事業所番号 1475400691

要支援・要介護認定を受けた
方に、訪問介護サービスを提
供しています。



障がい福祉サービス

障害福祉サービス事業者番号 1415400314

- ・居宅介護
(家事援助、身体介護、通院介助)
- ・同行援護
- ・あんしんサポート
- ・移動支援



独自事業(コミ・オプ事業)

コミ・オプとは「コミュニティ・オプティマム」を略したものです。地域(コミュニティ)にとって最適(オプティマム)な協働を実現するためのサービスです。公的事業だけではカバーしきれないサービスや、地域の住民同士が支え合いたい方や、参加型福祉として、くるみが独自で行っているものです。

利用の流れ

①お問い合わせ
まずは事務所へご連絡ください

②相談
コーディネーターがお話をうかがい、相談し
ながら必要なサービスを決めます。

③契約
利用契約を結びます。ま
た、その際に入会金をお
支払いください。

※年会費は2年目より申し受けます。

入会金 5,000円
年会費 3,000円

④利用チケットの購入

時間帯	6~9時	9~17時	17~20時	20時~
平日	1,800	1,600	1,800	2,000
土日祝	2,000	1,800	2,000	2,300

- ・20時以降は要相談
- ・別途ヘルパーの交通費がかかる場合があります。
- ・サービス開始

川崎市 産前産後家庭支援

ヘルパー派遣事業

母親が山産前後で体調不良等のため育児や家事を
行なうことが困難な家庭に、ヘルパーを派遣する事
業です。くるみでは、平成17年よりヘルパーの派
遣を行っています。

居宅介護支援(くるみケアプラン)

居宅介護支援事業所番号 1475402044

くるみの居宅介護支援事業(くるみケアプラン)
は2014年4月にスタートしました。ケアマネジ
ャー(介護支援専門員)が、心身の状況や生
活環境、本人や家族の希望等に沿って、ケアプ
ランを作成します。

044-934-3633

FAX 044-934-3628



くるみウェブサイトでは
より詳しい情報を
ご覧いただけます



主な変更点の一つとして独自事業(コミ・オプ事業)のチケット料金が改定され
ました。新料金体系は以下の通りです。

時間帯	6~9時	9~17時	17~20時	20時~
曜日				
平日	1,800	1,600	1,800	2,000
土日祝	2,000	1,800	2,000	2,300

- ◆ 訪問介護(介護保険・介護予防) 要介護・要支援を受けた方に提供。
- ◆ 障がい福祉サービス 居宅介護・同行援護・移動支援他。
- ◆ 独自事業(コミ・オプ事業) 入会金 5,000円・年会費 3,000円。
- ◆ 川崎市 産前産後家庭支援 ヘルパー派遣事業
- ◆ 居宅介護支援(くるみケアプラン) ケアマネージャーがケアプランを作成。

♣くるみの「虐待防止」の取り組み♣

今年度より、高齢者介護・障害福祉、両分野の事業所において、虐待防止指針の策定と虐待防止研修の実施が義務化されました。

それに伴い、くるみでは業務会議メンバーが中心となって虐待防止指針を定め、虐待防止委員会を設けました。6人の委員は業務会議メンバーと兼任になります。毎月の業務会議内で虐待に関する事項を検討し、報告や相談があった場合には適時委員会を開いて対応します。

今年10月の定例会後には多摩市民館視聴覚室で、動画による研修を実施しました。

動画の主な内容は

- ・虐待の定義と種類——どのような行為が虐待にあたるか
- ・ヘルパーが、虐待と思われる事例を発見した時の対応
- ・虐待通報時の個人情報の保護
- ・くるみの虐待防止委員会の仕組み

など、虐待に関する基礎的な知識をまとめたものです。当日の受講者からは分かりやすいと好評で、欠席者はYouTubeによる動画研修（内容は同じ）を受講することになっています。

くるみでは、虐待防止の更なる推進のため、各職員が十分に学習し、意識を高めたうえで、日々の業務に携わることが重要と考えます。

＊＊＊動画について・・くるみメンバーが製作したオリジナルの動画です。

ご家族にカメラマンになってもらい撮影しました。本人は緊張したと言っていましたが、プロ顔負けの出来栄えに脱帽です☆☆☆

◆くるみ冬休みのお知らせ

12月29日(木)～1月3日(火)まで事務所はお休みです。
事務所は閉めていますが電話は通じるようになっております。緊急の場合は 934-3633 までご連絡ください。



♪ワーカーズコレクティブのイベントに参加しました

10月23日(日)ワーコレの「地域で働く説明会」がのぼりとデポーで、買い物客がにぎわっている中、開催されました。多摩区ではデポット、ラブリ、くるみの3つのワーコレが集まり、働く仲間を募りアピールしました。くるみから2名が参加しました。

働く希望のある方は1名のみで、デポットに興味のある方でしたが、くるみのパンフレットをお渡しました。残念ながら、くるみには結びつくことはできませんでした。

地域の人たちが集まる場所であることを生かしながら、開催に向けての打合せや連絡をもっと密にして、どうアピールするかなど課題がありました。仲間を募ることは大切なことであり、地域のイベントに参加する意義を感じました。

★今年度のくるみのイベントについて

地域交流会、くるみカフェは、引き続き中止とさせていただきます。

＊＊編集後記＊＊

今年を振り返ると、ロシアのウクライナ侵略、温暖化による世界各地の洪水や干ばつ、国内では再びぶり返してきたコロナ禍や物価高など暗いニュースばかりでした。この状況の中で私達ができることは、まず自分自身・家族・身近な人たちの健康維持です。健康は幸福の源！！

来年はよい年になりますように。

大森、古閑、高橋